

## 殺虫殺菌剤

### ブラシン®トレバリダ®水和剤

|            |       |
|------------|-------|
| エトフェンブロックス | 5.0%  |
| バリダマイシンA   | 2.5%  |
| フェリムゾン     | 15.0% |
| フサライド      | 10.0% |

種類名／エトフェンブロックス・バリダマイシン・  
フェリムゾン・フサライド水和剤  
農林水産省登録／第18235号(住友化学登録)  
毒性／普通物\*  
有効年限／5年  
包装／400g×20

## 特 長

- いもち病、紋枯病に対する優れた効果を示します。
  - ・いもち病、紋枯病に対して優れた治療効果と予防効果を兼ね備え、2大病害の同時防除を可能にします。
- 主要害虫に対する速効性を示します。
  - ・ウンカ類、ツマグロヨコバイ、カメムシ類に速効的に効果を発揮します。
- 稲の基幹防除剤として高品質米生産に貢献します。
  - ・いもち病、紋枯病、穂枯れ性病害およびウンカ類等との同時防除が可能であり、高品質米の生産に貢献します。

## 適用病害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

| 作物名 | 適用病害虫名                                                               | 希釈倍数 | 10a当り<br>使用液量 | 使用時期         | 総使用回数*                                                                                     | 使用方法 |
|-----|----------------------------------------------------------------------|------|---------------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 稲   | いもち病<br>紋枯病<br>ごま葉枯病<br>穂枯れ<br>(ごま葉枯病菌)<br>ツマグロヨコバイ<br>ウンカ類<br>カメムシ類 | 500倍 | 60～150ℓ       | 収穫14日前<br>まで | 本剤 2回<br>エトフェンブロックス剤 3回<br>バリダマイシン剤 6回<br>〔育苗箱灌注は1回、<br>本田では5回〕<br>フェリムゾン剤 2回<br>フサライド剤 3回 | 散布   |

## 使用にあたって

### ■使用上の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
  - ②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

### ■薬 害

- たばこ、けいとう、幼植物のだいず・あすき・いんげんまめおよびきく(秀芳の力等)には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。

### ■蚕 毒

- 蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。

### ■水産動植物への注意

- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川・養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こすおそれがあるので十分注意してください。

- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

#### ■安全使用上の注意

- 誤飲、誤食などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
-   散布液調製時および散布の際は保護メガネ、防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

#### ■貯蔵上の注意

- 密封し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

本資料の記載内容は2025年10月15日現在の登録内容に基づいています。